

2026年度（2026年4月入学者用）工学部第3年次編入学試験 募集要項の請求方法について

※2027年度（2027年4月入学者用）の募集要項は2025年11月頃公開予定です。

**（注意）このPDFを印刷して出願することはできません。
必ず下記方法により募集要項を入手してから出願してください。**

1. テレメールによる請求（※2024年11月下旬から受け付け開始します。）

本学ホームページ→入試情報→編入学：入試情報→入試関係資料請求→工学部編入学学生募集要項の請求方法のページから、テレメールでの請求を行ってください。

(URL: http://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_hennyu/seikyuu/kougakubu/index.html)

2. 窓口での請求（※窓口受付時間は下記）

東京農工大学工学部入学試験係の窓口(小金井キャンパス管理棟1階)にお越し頂ければ、直接配布いたします。

3. 本学に郵送による請求

215円切手を貼った返信用封筒（角形2号）に送付先（郵便番号、住所、氏名）および「ゆうメール」と記入のうえ、請求用封筒に入れて下記住所まで送付してください。請求用封筒には必ず「2026年度工学部第3年次編入学試験募集要項請求」と記載してください。ゆうメールによる返信の際、封筒の一部を開封したまま送付しますので、ご了承ください。

4. 注意

- (1) このPDFを印刷して出願することはできません。必ず上記方法により募集要項を入手してから出願してください。
- (2) テレメール・郵送にて請求される場合は、発送に時間がかかることがありますので、余裕を持って請求してください。

5. お問い合わせ先

〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16

東京農工大学工学部入学試験係（小金井キャンパス管理棟1階） Tel:042-388-7014

（土日・祝日・休業日を除く 8:30～12:00, 13:00～17:15）

◆テレメールでの資料請求における資料のお届け・個人情報に関するお問い合わせ・お申し出先

テレメールカスタマーセンター IP 電話：050-8601-0102（受付時間 9：30～18：00）

2026 年度

東京農工大学工学部

第 3 年次編入学
学生募集要項

推 薦 入 試
学 力 検 査 入 試
社 会 人 特 別 入 試

東京農工大学工学部

重 要

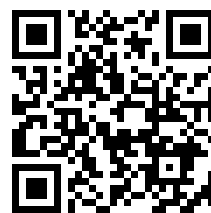
本要項に記載した情報は令和6年(2024年)10月時点の内容です。

本要項の公開後であっても、緊急の変更が発生する可能性があります。

変更のお知らせは本学ホームページの「編入学：入学情報＞重要なお知らせ」に掲載しますので、適宜ご確認いただくようお願いいたします。

【本学ホームページ「重要なお知らせ」URLおよびQRコード】

https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_hennyu/info/



目 次

工学部のアドミッションポリシー	1	
1. 学生募集の趣旨	1	
2. 募集人員および募集学科	1	
(1) 募集人員	1	
(2) 募集学科およびコースの概要	2	
3. 推薦入試	3	
(1) 募集人員	3	
(2) 選抜の趣旨	3	
(3) 出願資格者	3	
(4) 出願対象学科	4	
(5) 出願手続	4	
(6) 出願期間	5	
(7) 選抜方法	5	
(8) 学力検査免除者（推薦入試内定者）の発表	6	
(9) 入学確約書の提出	6	
(10) 合格者発表	6	
(11) 推薦入試に不合格となった場合	6	
(12) 編入学後の履修および修業年限について	6	
4. 学力検査入試	7	
(1) 募集人員	7	
(2) 出願資格者	8	
(3) 出願対象学科	8	
(4) 出願手続	9	
(5) 出願期間	10	
(6) 選抜方法	10	
(7) 試験日時	11	
(8) 試験場所	11	
(9) 合格者発表	11	
(10) 編入学後の履修および修業年限について	12	
5. 社会人特別入試	13	
(1) 募集人員	13	
(2) 出願資格者	13	
(3) 出願手続	14	
(4) 出願期間	15	
(5) 選抜方法	15	
(6) 試験日時	16	
(7) 試験場所	16	
(8) 合格者発表	16	
(9) 編入学後の履修および修業年限について	16	
6. 入学手続	17	
(1) 手続期日	17	
(2) 納付金の納入	17	
(3) 入学手続書類	17	
7. 試験についての照会先	17	
8. 試験当日に不測の事態が発生した場合について	17	
9. その他	17	
10. 所在地	18	
東京農工大学大学院について	19	
志願票等記入の注意事項および記入例	20	
添付書類		
受験票・写真票・志願票	第3年次編入学推薦書	調査書
志願理由書（社会人特別入試）	入学検定料納付確認票	入学検定料払込用紙
あて名票	封筒（長3・返信用）	封筒（角2・願書提出用）

2026年度 東京農工大学工学部 第3年次編入学 学生募集要項

工学部のアドミッションポリシー（入学者受入方針）

（学びの目的）工学分野の科学技術に関する基礎，専門知識・技術，専門性を発揮するために役立つ論理的思考力，表現力，多様性を受容する力や協働性を育む教養を学ぶ機会を提供します。主体性を持って人生を切り開いていくために必要な専門性と，人類が直面している諸課題に対し，多面的に考察して判断し，自分の考えをまとめ，他者にわかりやすく表現することができる能力を有する人材を養成することを目的とします。

（アドミッション・ポリシー）

- I. 大自然の真理に対する探求心とモノ作りマインドを持ち，理工学分野の科学技術に関心があり，身に付けた知識を生かして主体的に考え，他人と協力・協働して，持続可能な社会の実現に立ち向かう意欲を持つ者。
- II. 高等学校で履修した主要教科・科目について，教科書レベルの基礎的な知識を有し，課題を解くことができ，理数系科目や英語科目について，実践的・体験的学習から得られた知識・知見・技術を有している者。

1. 学生募集の趣旨

東京農工大学工学部では，近年の社会および産業構造の変化に伴い，広く社会への門戸を開くことを目的として，本学部の専門教育を履修する機会を提供する編入学制度を設けています。詳細は，それぞれの入試の頁をご覧ください。

- (1) 高等専門学校卒業見込者（⇒3.推薦入試または4.学力検査入試）
- (2) 高等専門学校の既卒者，学士号既得者，大学に一定期間以上在学した者，短期大学の卒業見込者および既卒者，専修学校の専門課程の修了見込者および修了者，高等学校等の専攻科修了見込者および修了者（⇒4.学力検査入試）
- (3) 社会人として1年以上の経験を有する者（⇒5.社会人特別入試）

2. 募集人員及び募集学科

(1) 募集人員

学 部	学 科 名	編入学定員	募 集 コ ー ス 名	募集人員
工	生 命 工 学 科	11人	—	11人
	生体医用システム工学科	6人	—	6人
	応 用 化 学 科	10人	—	10人
学	化 学 物 理 工 学 科	7人	化 学 工 学 コ ー ス	7人
			物 理 工 学 コ ー ス	
部	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	16人	航 空 宇 宙 ・ 機 械 科 学 コ ー ス	16人
			ロ ボ テ ィ ク ス ・ 知 能 機 械 デ ザ イ ン コ ー ス	
	知 能 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	20人	数 理 情 報 工 学 コ ー ス	20人
電 子 情 報 工 学 コ ー ス				
計		※70人	計	70人

※ 編入学定員70人の中に，推薦入試，学力検査入試，社会人特別入試を含む

(2) 募集学科およびコースの概要

募集学科	募集コース	概要
生命工学科	—	<p>(生体機能工学コース)</p> <p>細胞機能工学, 生命分子情報科学, 生体分子構造学, 細胞分子工学, 植物情報工学, ナノ生命工学, バイオビジネス, システムバイオロジー, オミックス等の分野で, 生物機能を分子あるいは細胞レベルから体系的に理解し, 工学的に展開・応用する総合技術としての生命工学を担う技術者・研究者を育成する。</p> <p>(応用生物工学コース)</p> <p>生命分子工学, 生体電子工学, 分子生命化学, 海洋生命工学, 生命有機化学, 生命環境工学等の分野で, 生物材料を分子あるいは細胞レベルから体系的に理解し, 工学的に展開・応用する総合技術としての生命工学を担う技術者・研究者を育成する。</p>
生体医用システム工学科	—	<p>様々な生体機能を臓器, 細胞, 遺伝子, 分子・原子レベルで理解し, 医用に資する革新的な計測・分析技術の創成を行う。さらに, 医療現場における医療診断のニーズを踏まえた工学のシーズ応用をめざす教育研究を通して, 国際社会をリードする研究者・技術者の養成を目指す。</p>
応用化学科	—	<p>応用化学の幅広い分野を対象として教育・研究を行う。半導体結晶成長, エネルギー化学, 新機能物質や生理活性物質の合成, 高機能性触媒, 有機・高分子材料, バイオマテリアル, エレクトロニクス材料, 環境調和型材料等, 応用化学の最先端分野で活躍できる人材育成を行う。</p>
化学物理工学科	化学工学コース	<p>エネルギー・環境等の地球規模の課題を解決し, 新産業を創出する課題解決力を身につけるには, 化学と物理の総合的理解が必要です。本学科では, 総合的理解が必要な課題, 社会的ニーズが高い課題に挑戦する高度グローバルエンジニアを育成します。</p> <p>編入時に「化学工学」と「物理工学」のどちらかのコースに属し, 専門科目を学びアイデンティティを確立します。さらに3年生の講義では「エネルギー」「新素材」「環境」の3つの科目群が用意され, プロジェクト演習, 研究室配属により課題解決力を身につけダイバシティを養います。</p>
	物理工学コース	
機械システム工学科	航空宇宙・機械科学コース	<p>機械システム工学全般に係る基盤教育を推進するとともに, 機械物理科学と知能情報技術等の先端知識や, 分野横断的な知を融合した専門教育を実施する。編入学時に「航空宇宙・機械科学コース」と「ロボティクス・知能機械デザインコース」の2つの専門教育コースに分けた上で, それぞれのコースを特徴付けるカリキュラムに基づいた学習を行い, 機械システム工学の発展と革新を通じて持続可能かつスマートな社会を実現し, 人類のフロンティアを開拓するイノベーション人材を育成する。</p>
	ロボティクス・知能機械デザインコース	
知能情報システム工学科	数理情報工学コース	<p>社会の情報化が進み, 知能情報システムは必須の基盤技術となるとともに, 日々発展している。そこで, 入学者各自の興味や学習意欲に沿って, 社会が必要とする知識や技術を体系的に習得できるように, 編入学時に「数理情報工学コース」と「電子情報工学コース」にコース分けを行って専門教育をおこなうことで, 将来の情報産業や電気電子産業を牽引する高度な専門的人材を育成する。</p>
	電子情報工学コース	

3. 推薦入試

(1) 募集人員

学 部	学 科 名	募 集 コ ー ス 名	募 集 人 員
工 学 部	生 命 工 学 科	—	4人程度
	生体医用システム工学科	—	2人程度
	応 用 化 学 科	—	4人程度
	化 学 物 理 工 学 科	化 学 工 学 コ ー ス	3人程度
		物 理 工 学 コ ー ス	
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	航 空 宇 宙 ・ 機 械 科 学 コ ー ス	8人程度
ロ ボ テ ィ ク ス ・ 知 能 機 械 デ ザ イン コ ー ス			
知 能 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	数 理 情 報 工 学 コ ー ス	10人程度	
	電 子 情 報 工 学 コ ー ス		
計			31人程度

(注意) 化学物理工学科，機械システム工学科，知能情報システム工学科にあつては，同学科の第2志望コースを認めます。(志望学科については，全学科第一志望以外認めません。)

※出願に際しては，後述20頁の「志願票等記入の注意事項および記入例」を参照してください。

(2) 選抜の趣旨

高等専門学校において人物，学力ともに優秀で，かつ志望学科の学問領域を専攻する意志が強く，学校長が責任をもって推薦できる者について選考し，合格と認めた者には，学力検査を免除します。

(3) 出願資格者 次の①，②に該当する者

- ① 高等専門学校を2026年3月卒業見込で，出身学校長が人物，学力ともに優れていると認めた者。
- ② 各学年の学科現員に対する成績の席次割合(%)を算出^{*}し，それら1学年から4学年までの席次割合(%)の平均が上位20%以内の者。ただし，応用化学科のみ3学年から4学年までの席次割合(%)の平均が上位20%以内の者とする。^{*}小数点第2位以下切捨てて計算

なお，席次を定めていない高等専門学校からの推薦および高等学校からの編入により②の評価のできない者の推薦は受け付けません。ただし，高等専門学校の3年次に編入した外国人留学生については，出身学校長が上記の推薦入学出願資格者と同等以上の学力があると認めて，特に推薦する場合はこの限りではありません。

また，席次割合(%)の端数処理により出願資格の有無が不明確な場合は，入学試験係までお問い合わせ下さい。

(4) 出願対象学科

募 集 学 科	募 集 コ ー ス	出願できる出身学科
生 命 工 学 科	—	生物応用化学科, 物質工学科, 生物工学科およびこれらの関連学科
生体医用システム工学科	—	電気工学科, 電子工学科, およびこれらの関連学科
応 用 化 学 科	—	応用化学科, 工業化学科, 物質工学科, 化学工学科およびこれらの関連学科
化 学 物 理 工 学 科	化 学 工 学 コ ー ス	工業化学科, 化学工学科, 物質工学科, 機械工学科, 電気工学科, 電子工学科およびこれらの関連学科
	物 理 工 学 コ ー ス	
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	航 空 宇 宙 ・ 機 械 科 学 コ ー ス	機械工学科および関連学科
	ロ ボ テ ィ ク ス ・ 知 能 機 械 デ ザ イ ン コ ー ス	
知 能 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	数 理 情 報 工 学 コ ー ス	情報工学科, 電気工学科, 電子工学科およびこれらの関連学科
	電 子 情 報 工 学 コ ー ス	

(5) 出願手続

本学所定の封筒により, 下記出願書類を簡易書留・速達で郵送してください。

① 提出先

東京農工大学小金井地区事務部学生支援室入学試験係

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

② 出願書類

入 学 志 願 票	(本学所定用紙) 【注】外国人留学生の志願者は, 志願票の右下欄に記載されている, 私費・国費留学の別と国費奨学金支給期間延長申請予定の有無について○印でご回答ください。
写 真 票	(本学所定用紙) 無帽, 上半身, たて40mm, よこ30mmで出願日前3か月以内に撮影したものを貼り付けてください。
受 験 票	(本学所定用紙)
推 薦 書	(本学所定様式) ※excelまたはword等での作成可。
調 査 書	(本学所定用紙) 成績証明書を貼り付け, 必ず封緘してください。 【注】文部科学省国費外国人留学生の志願者は, 調査書に記載されている, 国費奨学金支給期間延長申請予定の有無について○印でご回答ください。
入学検定料納付確認票	(本学所定用紙) 振替払込受付証明書を貼り付けてください。
検 定 料	30,000円 本学所定の入学検定料払込用紙でゆうちょ銀行または郵便局に払込みのうえ, 受付局日附印を押した「振替払込受付証明書」を受け取り, 「入学検定料納付確認票」の所定位置に貼り付けてください。なお, 「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行いたしませんので, 大切に保管してください。 ※「振替払込受付証明書」の受付局日附印の押印で入学検定料納付を確認しますので, 入学検定料の納付はゆうちょ銀行または郵便局の受付窓口での払込に限ります。(ATMは使用不可。) 【注】出願時点で, 奨学金支給期間の延長申請を予定している, 文部科学省国費外国人留学生は, 延長が許可されましたら, 入学試験係 (tel:042-388-7014) までご連絡ください。
返 信 用 封 筒	(本学所定用紙) 郵便番号・住所・氏名を記入し, 郵便切手410円(速達分)を貼り付けてください。
あ て 名 票	(本学所定用紙) 郵便番号・住所・氏名を記入してください。
そ の 他	日本国籍を持たない志願者にあつては, 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(在留資格および在留期間が明記されたもの)を提出してください。

③ 出願にあたっての注意事項

- ア 願書記入事項および提出書類の不備があるものは受理しません。
- イ 既納の検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ウ 出願後における志望学科・コースの変更は認めません。
- エ 障害(学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度)等のある者で、受験上および修学上の配慮を必要とする者は、出願開始日の一か月程度前までに入学試験係までご相談ください。

(6) 出願期間

2025年5月12日(月)～5月15日(木)17時までに簡易書留・速達郵便にて必着。ただし、5月15日(木)17時以降に到着したものは5月13日(火)までの発信局消印があり、かつ簡易書留・速達郵便で送られたものだけに限り受理します。

(注意) 受験票は、5月22日(木)に第1次選考(書類選考)結果通知に同封します。

(7) 選抜方法

① 第1次選考(書類選考)

推薦書および調査書により選考し、5月22日(木)に、合否に関わらず全員に速達郵送します。なお、掲示発表はしません。5月27日(火)までに選考結果(速達郵便)が届かない場合は、入学試験係(042-388-7014)まで電話で照会してください。

② 第2次選考(面接試験)

第1次選考に合格した者に対して6月2日(月)午前9時から工学部において実施します。詳細は第1次選考(書類選考)合格通知に同封します。

なお、学科(コース)によっては、当日面接の参考資料にするため、口述または筆記による簡単な基礎学力テスト*を行う場合があります。

※推薦入試における面接試験の参考資料としての「口述または筆記による簡単な基礎学力テスト」の内容について

学 科	コース	内 容
生 命 工 学 科	—	基礎的な英語読解力についての試験および現在高等専門学校で行っている卒業研究の内容についての質問等を面接時に行う。
生体医用システム工学科	—	書類選考の結果により、面接の参考として口述または筆記試験を行う場合がある。その内容は物理、電気電子工学について高等専門学校卒業程度とする。
応 用 化 学 科	—	書類選考の結果により、面接の参考として口述または筆記試験を行う場合がある。その内容としては物理化学、有機化学、無機・分析化学、英語について高等専門学校卒業程度。
化 学 物 理 工 学 科	全コース	面接の参考として口述試験を行う場合がある。その内容としては数学、化学、物理、英語について高等専門学校卒業程度。
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	全コース	機械工学の基礎的内容、特に機械系四力学に関する口述試験を行う。出題範囲は高等専門学校卒業までに修得する程度。
知能情報システム工学科	全コース	希望コースに応じた基礎的内容(数理情報工学コースでは計算機やアルゴリズム、電子情報工学コースでは電気電子回路、電磁気学、計算機基礎など)について口述試験を行う。出題範囲は高等専門学校卒業までに修得する程度。

③ 受験にあたっての注意事項

ア 受験者は、試験当日必ず本学が交付した受験票を持参してください。

なお、受験票は入学手続き時に必要となりますので受験後も紛失しないよう保管してください。

イ 本要項および本学が指示する諸事項を守らない場合は、受験できないことがあります。

ウ 本学構内および周辺で合否電報の受け付けをしていることがありますが、これらは本学とは一切関係がないので注意してください。

(8) 学力検査免除者（推薦入試内定者）の発表

2025年6月6日(金)に、合否にかかわらず選考結果を郵送します。6月10日(火)までに届かない場合は、入学試験係(042-388-7014)まで電話で照会してください。なお、出身学校長あてにも別途、合否を通知します。

(注意) 電話等による合否及びその理由の問い合わせには、一切応じません。

(9) 入学確約書の提出

学力検査免除者になった者は、入学確約書を6月20日(金)までに小金井地区事務部学生支援室入学試験係に提出してください。提出しない場合は、入学する意志がないものとみなします。

(10) 合格者発表

2025年7月11日(金)14:00より3日間、本学ホームページ(https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_hennyu/goukaku_hennyu/)に合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には合格通知書を別途郵送します。

(注意) 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

(11) 推薦入試に不合格となった場合

2025年6月25日(水)から26日(木)に実施される学力検査を、一般受験者として受験できます。その場合、新たに検定料30,000円を本学所定の入学検定料払込用紙でゆうちょ銀行または郵便局に払い込みのうえ、受付局日附印を押した「振替払込受付証明書」を受け取り、「入学検定料納付確認票」の所定位置に貼り付けて6月13日(金)までに簡易書留(必着)で郵送してください。詳細については、別途通知します。

(12) 編入学後の履修および修業年限について

ア 学部3年次に編入されますが、編入学後各学科で定めるカリキュラムに従って卒業要件を満たすよう単位を修得してください。

イ 2026年度編入学生が編入の際に認定される上限単位数と卒業までに修得すべき単位数は、12頁の表の予定ですが、変更される場合があります。

ウ 学部3年次に編入学した者の修業年限は2年ですが、編入時に認定される単位数によっては3年次に編入学しても2年間で卒業できない場合があります。なお、在籍年限は4年です。

4. 学力検査入試

(1) 募集人員

学 部	学 科 名	募 集 コ ー ス 名	募 集 人 員
工	生 命 工 学 科	—	7人程度
	生体医用システム工学科	—	4人程度
	応 用 化 学 科	—	6人程度
学	化 学 物 理 工 学 科	化 学 工 学 コ ー ス	4人程度
		物 理 工 学 コ ー ス	
部	機 械 シ ス テ ム 工 学 科	航 空 宇 宙 ・ 機 械 科 学 コ ー ス	8人程度
		ロ ボ テ ィ ク ス ・ 知 能 機 械 デ ザ イ ン コ ー ス	
	知 能 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	数 理 情 報 工 学 コ ー ス	10人程度
電 子 情 報 工 学 コ ー ス			
計			39人程度

(注意) 化学物理工学科，機械システム工学科，知能情報システム工学科にあつては，同学科の第2志望コースを認めます。(志望学科については，全学科第一志望以外認めません。)

※ 出願に際しては，後述20頁の「志願票等記入の注意事項および記入例」を参照してください。

(2) 出願資格者 次のいずれかに該当する者

- ① 高等専門学校を卒業した者または2026年3月卒業見込の者
- ② 大学を卒業した者または2026年3月卒業見込の者
- ③ 修業年限4年以上の大学に2年以上在学し（休学期間を除く。2026年3月までに2年以上在学する者を含む。）48単位以上修得して（2026年3月までに修得見込を含む。）退学した者（2026年3月までに退学見込の者を含む。）
- ④ 短期大学を卒業した者または2026年3月卒業見込の者
- ⑤ 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上でかつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上又は62単位以上であるものに限る。）を修了した者または2026年3月修了見込の者（学校教育法第132条に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- ⑥ 高等学校（中等教育学校の後期課程および特別支援学校の高等部を含む。）の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者または2026年3月修了見込者（いずれも学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）
- ⑦ その他本学が①から⑥のいずれかと同等と認めた者

(3) 出願対象学科

出願は、次の表による「出願できる出身学部・学科・専攻等」出身者に限ります。

学 科 名	募 集 コ ー ス	出願できる出身学科等	
		出願資格①	出願資格②～⑦
生 命 工 学 科	—	特に指定しない。	
生体医用システム工学科	—	電気工学科，電子工学科，機械工学科，およびこれらの関連学科	特に指定しない。
応 用 化 学 科	—	特に指定しない。	
化 学 物 理 工 学 科	化 学 工 学 コ ー ス	特に指定しない。	
	物 理 工 学 コ ー ス		
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	航 空 宇 宙 ・ 機 械 科 学 コ ー ス	機械工学科および関連学科	特に指定しない。
	ロ ボ テ ィ ク ス ・ 知 能 機 械 デ ザ イ ン コ ー ス		
知 能 情 報 シ ス テ ム 工 学 科	数 理 情 報 工 学 コ ー ス	情報工学科，電気工学科，電子工学科およびこれらの関連学科	
	電 子 情 報 工 学 コ ー ス		

(4) 出願手続

下記の出願書類を簡易書留・速達で郵送してください。

① 提出先

東京農工大学小金井地区事務部学生支援室入学試験係
〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

② 出願書類

入学志願票	(本学所定用紙) 【注】外国人留学生の志願者は、志願票の右下欄に記載されている、私費・国費留学の別と国費奨学金支給期間延長申請予定の有無について○印でご回答ください。
写真票	(本学所定用紙) 無帽、上半身、たて40mm、よこ30mmで出願日前3か月以内に撮影したものを貼り付けてください。
受験票	(本学所定用紙)
成績証明書等 ※調査書、 成績証明書 は要封緘	<p>出願資格①の者…調査書(本学所定用紙) ※必ず成績証明書を貼り付けてください。 【注】文部科学省国費外国人留学生の志願者は、調査書に記載されている、国費奨学金支給期間延長申請予定の有無について○印でご回答ください。</p> <p>出願資格②・④・⑥の者 …成績証明書および卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書(出身学校発行のもの)</p> <p>出願資格③の者 【在学中の者】…成績証明書および在学証明書(在籍大学発行のもの) ※出願時において48単位以上修得していない者については、2026年3月までに48単位以上修得する見込であることが分かるように、現在履修中の科目および単位数がわかる書類を既修得科目の成績証明書とあわせて提出してください。(例:自身の氏名が明記された履修登録確認票のコピー等) 【退学した者】…退学時までの成績証明書および在籍期間・退学期日が明記された書類(出身大学発行のもの)</p> <p>出願資格⑤の者…大学入学資格を有することを証明できる書類(高等学校卒業証明書等)、当該専修学校の成績証明書、修了(見込)証明書、専門士取得(見込)証明書(出身学校発行のもの)</p> <p>出願資格⑦の者…入学試験係へ出願開始日の一か月前までに問い合わせてください。(tel:042-388-7014)</p>
入学検定料納付確認票	(本学所定用紙) 振替払込受付証明書を貼り付けてください。
検定料 (本学所定の 入学検定料 払込用紙に より払込)	<p>30,000円 本学所定の入学検定料払込用紙でゆうちょ銀行または郵便局に払込みのうえ、受付局日附印を押した「振替払込受付証明書」を受け取り、「入学検定料納付確認票」の所定位置に貼り付けてください。なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行いたしませんので、大切に保管してください。</p> <p>※「振替払込受付証明書」の受付局日附印の押印で入学検定料納付を確認しますので入学検定料の納付はゆうちょ銀行または郵便局の受付窓口での払込に限ります。(ATMは使用不可。)</p> <p>【注】出願時点で、奨学金支給期間の延長申請を予定している、文部科学省国費外国人留学生は、延長が許可されましたら、入学試験係(tel:042-388-7014)までご連絡ください。</p>
返信用封筒	(本学所定用紙) 郵便番号・住所・氏名を記入し、郵便切手410円(速達分)を貼り付けてください。
あて名票	(本学所定用紙) 郵便番号・住所・氏名を記入してください。
その他	日本国籍を持たない志願者にあつては、住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(在留資格および在留期間が記載されたもの)を提出してください。

③ 出願にあたっての注意事項

- ア 願書記入事項および提出書類の不備があるものは受理しません。
- イ 既納の検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ウ 出願後における志望学科・コースの変更は認めません。
- エ 2026年3月までに所定の要件を満たす見込で受験し合格した者が、所定の要件を満たすことができなかった場合は、入学を許可しません。
- オ 障害(学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度)等のある者で、受験上および修学上の配慮を必要とする者は、出願開始日の一か月程度前までに入学試験係までにご相談ください。

(5) 出願期間

2025年6月9日(月)～6月13日(金) **17時までに簡易書留・速達郵便にて必着**。ただし、6月13日(金)17時以降に到着したものは6月11日(水)までの発信局消印があり、かつ簡易書留・速達郵便で送られたものに限り受理します。

(6) 選抜方法

学力検査、面接試験(11頁(7)の表参照)、成績証明書等を総合して判定します。

① 学力検査科目

学 科	共 通 科 目			専門科目 (口述試験)
	数学	英語	理科	
生 命 工 学 科	○	○		○
生体医用システム工学科	○	○	物理	
応 用 化 学 科	○	○		○
化 学 物 理 工 学 科	○	○		○
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	○	○	物理	
知能情報システム工学科	○	○	物理	○

② 共通科目の出題範囲

- ア 数 学 微分積分学, 線形代数学, 常微分方程式
- イ 英 語 大学教養程度
- ウ 物 理 力学, 熱力学, 波動, 電磁気学

③ 専門科目(口述試験)の出題範囲

- 生 命 工 学 科 : 無機・分析化学, 有機化学, 生物化学
- 生体医用システム工学科 : なし
- 応 用 化 学 科 : 無機・分析化学, 物理化学, 有機化学
- 化 学 物 理 工 学 科 : 無機・分析化学, 物理化学, 有機化学, 力学, 熱力学, 波動, 電磁気学
- 機 械 シ ス テ ム 工 学 科 : なし
- 知能情報システム工学科 : 各志望コースの出題範囲を以下の通り定める。
 - 数理情報工学コース : 計算機基礎, 論理回路, 数理・情報工学(プログラミング, アルゴリズムを含む)
 - 電子情報工学コース : 計算機基礎, 電気電子回路, 電磁気学

④ 配点 (学力検査科目)

学 科	数 学	英 語	理 科	専門科目 (口述)	計
生 命 工 学 科	100	200		400	700
生体医用システム工学科	200	200	200		600
応 用 化 学 科	200	200		400	800
化 学 物 理 工 学 科	200	200		300	700
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	200	200	200		600
知能情報システム工学科	200	100	100	200	600

⑤ 受験にあたっての注意事項

ア 受験者は、試験当日必ず本学から交付した受験票を持参してください。

なお、受験票は入学手続き時に必要となりますので受験後も紛失しないよう保管してください。

イ 携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。

ウ 本要項および本学から指示する諸事項を守らない場合は、受験できないことがあります。

エ 本学構内および周辺で合否電報の受け付けをしていることがありますが、これらは本学とは一切関係がないので注意してください。

(7) 試験日時

学 科	2025年6月25日 (水)		2025年6月26日 (木)	
生 命 工 学 科	数 学 8:45～10:15	英 語 11:00～12:30	専門科目(口述試験) 13:45～	
生体医用システム工学科			理 科 13:45～15:00	面接試験 9:30～
応 用 化 学 科			専門科目(口述試験) 13:45～	
化 学 物 理 工 学 科			専門科目(口述試験) 13:45～	
機 械 シ ス テ ム 工 学 科			理 科 13:45～15:00	面接試験 10:30～
知能情報システム工学科				専門科目(口述試験) 9:00～

(8) 試験場所

工学部において実施します。詳細は、受験票送付時に同封します。

6月19日(木)までに受験票および試験の詳細が届かない場合は、入学試験係(042-388-7014)まで電話で照会してください。

(9) 合格者発表

2025年7月11日(金)14:00より3日間、本学ホームページ(https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_hennyu/goukaku_hennyu/)に合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には合格通知書を別途郵送します。

(注意) 電話等による合否及びその理由の問い合わせには、一切応じません。

(10) 編入学後の履修および修業年限について

① 高等専門学校を卒業した者または2026年3月卒業見込の者

- ア 学部3年次に編入されますが、編入学後各学科で定めるカリキュラムに従って卒業要件を満たすよう単位を修得してください。
- イ 2026年度編入学生が編入の際に認定される上限単位数と卒業までに修得すべき単位数は、次表を予定としておりますが、変更される場合があります。
- ウ 学部3年次に編入学した者の修業年限は2年ですが、編入時に認定される単位数によっては3年次に編入学しても2年間で卒業できない場合があります。なお、在籍年限は4年です。

◆編入時に認定される上限単位数（参考：2026年度編入生の場合）予定

学 科 名	教 養 科 目					学 科 専 門 科 目	
	新入生 科目群	グローバル 教養科目群 (※)	グローバル 言語文化科 目群(※)	グローバル 展開科目群 (※)	スポーツ 健康科学 科目群	専門基礎科目	専 門 科 目
生 命 工 学 科	3	8	7	2	2	82単位	
生体医用システム工学科	3	8	10	2	2	54単位	
応 用 化 学 科	3	8	10	2	2	66単位	
化学物理工学科	3	8	10	2	2	教養科目との合計で82単位まで認定する。注①	
機械システム工学科	3	8	10	2	2	60単位	
知能情報システム工学科	3	8	10	2	2	57単位	

- 注① 例1) 教養科目で25単位を認定する場合には、専門基礎科目・専門科目は57単位まで認定する。
例2) 教養科目で20単位を認定する場合には、専門基礎科目・専門科目は62単位まで認定する。

◆卒業までに修得すべき単位数（参考：2026年度編入生の場合）

学 科 名	教 養 科 目					小 計 a	学 科 専 門 科 目		小 計 b	自由選 択単位 c	合 計 a+b+c
	新入生 科目群	グローバル 教 養 科目群	グローバル 言語文化 科目群	グローバル 展 開 科目群	スポーツ 健康科学 科目群		専 門 基 礎 科 目	専 門 科 目			
生 命 工 学 科	3	8	7	2	2	22	52	54	106	2	130
生体医用システム工学科	3	8	9	2	1	23	46	46	92	15	130
応 用 化 学 科	3	8	9	2	1	23	96		96	11	130
化学物理工学科	3	8	9	2	1	23	52	39	91	16	130
機械システム工学科	3	8	9	2	1	23	48	44	92	15	130
知能情報システム工学科	3	8	9	2	1	23	47	45	92	15	130

② ①以外の者

- ア 学部3年次に編入され、大学等での修得科目（単位）に応じて各学科（コース）が定めた単位認定表により認定科目（単位）が決定されます。
- イ 2026年度編入学生が編入の際に認定される上限単位数と卒業までに修得すべき単位数は、上記の表を予定としておりますが、変更される場合があります。
- ウ 学部3年次に編入学した者の修業年限は2年ですが、編入時に認定される単位数によっては3年次に編入学しても2年間で卒業できない場合があります。なお、在籍年限は4年です。

(注意) 工学部においては、夜間には授業を開講していません。

5. 社会人特別入試

(1) 募集人員

学部	学科名	募集コース名	募集人員
工	生命工学科	—	各学科 若干名
	生体医用システム工学科	—	
	応用化学科	—	
学	化学物理工学科	化学工学コース	
		物理工学コース	
部	機械システム工学科	航空宇宙・機械科学コース	
		ロボティクス・知能機械デザインコース	
	知能情報システム工学科	数理情報工学コース	
		電子情報工学コース	

(注意) 化学物理工学科, 機械システム工学科, 知能情報システム工学科にあつては, 同学科の第2志望コースを認めます。(志望学科については, 全学科第1志望以外認めません。)

※ 出願に際しては, 後述20頁の「志願票等記入の注意事項および記入例」を参照してください。

(2) 出願資格者

入学時(2026年4月1日)において企業等に正規の職員またはそれに準ずる者として通算1年以上(満1年を含む)勤務した経験のある者または勤務中の者で, 出願時において次のいずれかに該当する者

- ① 高等専門学校を卒業した者または2026年3月卒業見込の者
- ② 大学を卒業した者または2026年3月卒業見込の者
- ③ 修業年限4年以上の大学に2年以上在学し(休学期間を除く。2026年3月までに2年以上在学する者を含む。)48単位以上修得して(2026年3月までに修得見込を含む。)退学した者(2026年3月までに退学見込の者を含む。)
- ④ 短期大学を卒業した者または2026年3月卒業見込の者
- ⑤ 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上でかつ, 課程の修了に必要な総授業時間数が1700時間以上又は62単位以上であるものに限る。)を修了した者または2026年3月修了見込の者(学校教育法第132条に規定する大学入学資格を有する者に限る。)
- ⑥ 高等学校(中等教育学校の後期課程および特別支援学校の高等部を含む。)の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者または2026年3月修了見込者(いずれも学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。)

⑦ その他本学が①から⑥のいずれかと同等と認めた者

※「正規の職員に準ずる者」として出願をお考えの場合は、出願開始日の一か月前までに入学試験係までお問い合わせください。

なお、入学時において現職のまま入学しようとする者は、入学手続きの際に企業等の所属長の入学承諾書（本学所定様式：合格者に交付する）を提出してください。

また、入学時までには退職する場合は、退職証明書（様式随意）を提出してください。

詳細については入学手続書類送付時に通知します。

(3) 出願手続

下記の出願書類を簡易書留・速達で郵送してください。

① 提出先

東京農工大学小金井地区事務部学生支援室入学試験係

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

② 出願書類

入学志願票	(本学所定用紙) 【注】外国人留学生の志願者は、志願票の右下欄に記載されている、私費・国費留学の別と国費奨学金支給期間延長申請予定の有無について○印でご回答下さい。
写真票	(本学所定用紙) 無帽、上半身、たて40mm、よこ30mmで出願日前3か月以内に撮影したものを貼り付けてください。
受験票	(本学所定用紙)
成績証明書等 ※成績証明書は要封緘	<p>出願資格①・②・④・⑥の者 …成績証明書および卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書(出身学校発行のもの)</p> <p>出願資格③の者 【在学中の者】…成績証明書および在学証明書(在籍大学発行のもの) ※出願時において48単位以上修得していない者については2026年3月までに48単位以上修得する見込であることが分かるように、現在履修中の科目および単位数が明確な書類を既修得科目の成績証明書とあわせて提出してください。(例:自身の氏名が明記された履修登録確認表のコピー等) 【退学した者】…退学時までの成績証明書および在籍期間・退学期日が明記された書類(出身大学発行のもの)</p> <p>出願資格⑤の者…大学入学資格を有することを証明できる書類(高等学校卒業証明書等)、当該専修学校の成績証明書、修了(見込)証明書、専門士取得(見込)証明書(出身学校発行のもの)</p> <p>出願資格⑦の者…入学試験係へ出願開始日の一か月前までに問い合わせてください。(tel:042-388-7014)</p>
志願理由書	(本学所定用紙)
入学検定料納付確認票	(本学所定用紙) 振替払込受付証明書を貼り付けてください。

検 定 料 (本学所定の 入学検定料 払込用紙に より払込)	30,000円 本学所定の入学検定料払込用紙でゆうちょ銀行または郵便局に払込みのうえ、受付局日附印を押した「振替払込受付証明書」を受け取り、「入学検定料納付確認票」の所定位置に貼り付けてください。なお、「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行いたしませんので、大切に保管してください。 ※「振替払込受付証明書」の受付局日附印の押印で入学検定料納付を確認しますので、入学検定料の納付はゆうちょ銀行または郵便局の受付窓口での払込に限ります。(ATMは使用不可。)
返 信 用 封 筒	(本学所定用紙) 郵便番号・住所・氏名を記入し、郵便切手410円(速達分)を貼り付けてください。
あ て 名 票	(本学所定用紙) 郵便番号・住所・氏名を記入してください。
業 績 報 告 書	(様式随意) 在職中に本人が行った業績(業務)内容の概要書:在職者および在職経験者は、職務の内容にかかわらず本人が作成し提出してください。
在 籍 証 明 書 等	(様式随意) 在職した企業等が発行した、在職期間を明記したもの。在職者は在職証明書を、在職経験者は過去の在職についての証明書を提出してください。
そ の 他	日本国籍を持たない志願者にあつては、住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(在留資格および在留期間が記載されたもの)を提出してください。

③ 出願にあたっての注意事項

- ア 願書記入事項および提出書類の不備があるものは受理しません。
- イ 既納の検定料は、いかなる理由があつても返還しません。
- ウ 出願後における志望学科・コースの変更は認めません。
- エ 2026年3月までに所定の要件を満たす見込で受験し合格した者が、所定の要件を満たすことができなかつた場合は、入学を許可しません。
- オ 障害(学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度)等のある者で、受験上および修学上の配慮を必要とする者は、出願開始日の一か月程度前までに入学試験係までご相談ください。

(4) 出願期間

2025年6月9日(月)～6月13日(金) 17時までに簡易書留・速達郵便にて必着。ただし、6月13日(金)17時以降に到着したものは6月11日(水)までの発信局消印があり、かつ簡易書留・速達郵便で送られたものに限り受理します。

(5) 選抜方法

学力検査、面接、成績証明書等を総合して判定します。

① 学力検査

次のアとイの試験を課します。

- ア 英語の筆記試験
- イ 志望学科の専門科目に関する基礎的な内容および業績報告書に関する口述試験

② 受験にあたっての注意事項

ア 受験者は、試験当日必ず本学から交付した受験票を持参してください。

なお、受験票は入学手続き時に必要となりますので受験後も紛失しないよう保管してください。

イ 携帯電話・スマートフォン・腕時計型端末等は、試験室に入る前に必ず電源を切ってください。また、これらを時計として使用することは認めません。当日の取扱いについては、監督者の指示に従ってください。従わない場合は、不正行為とみなすことがあります。

ウ 本要項および本学から指示する諸事項を守らない場合は、受験できないことがあります。

エ 本学構内および周辺で合否電報の受け付けをしていることがありますが、これらは本学とは一切関係がないので注意してください。

(6) 試験日時

期 日	時 間	
2025年6月25日(水)	11:00から12:30	13:45から
	英 語	口述試験および面接

(7) 試験場所

工学部において実施します。詳細は、受験票送付時に同封します。

(8) 合格者発表

2025年7月11日(金) 14:00より3日間、本学ホームページ (https://www.tuat.ac.jp/admission/nyushi_hennyu/goukaku_hennyu/) に合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には合格通知書を別途郵送します。

(注意) 電話等による合否及びその理由の問い合わせには、一切応じません。

(9) 編入学後の履修および修業年限について

ア 学部3年次に編入され、大学等での修得科目(単位)に応じて各学科(コース)が定めた単位認定表により認定科目(単位)が決定されます。

イ 2026年度編入学生が編入の際に認定される上限単位数と卒業までに修得すべき単位数は12頁の表を予定としておりますが、変更される場合があります。

ウ 学部3年次に編入学した者の修業年限は2年ですが、編入時に認定される単位数によっては3年次に編入学しても2年間で卒業できない場合があります。なお、在籍年限は4年です。

(注意) 工学部においては、夜間には授業を開講していません。

6. 入学手続

合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。詳細は2026年2月上旬頃送付します。

(1) 手続期日

2026年3月中旬（本学部が指定した日）

(2) 納付金の納入

ア 入学料	282,000 円*
イ 授業料	321,480 円*（2026年度前期分）
	（年額 642,960 円）*

※（注意） 入学料は2024年度現在のものであり、入学手続日までに変更になる場合があります。
授業料の納入については、入学後の納入となります。
また、在学中に授業料改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用される場合があります。
その他、入学時には本学指定の学生教育研究災害傷害保険料等の諸経費が必要となります。

(3) 入学手続書類

- ①本学受験票
- ②その他の提出書類は、2026年2月上旬頃送付します。

7. 試験についての照会先

東京農工大学小金井地区事務部学生支援室入学試験係（管理棟1階）

TEL 042-388-7014

〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16

8. 試験当日に不測の事態が発生した場合について

災害等により不測の事態が発生した場合、本学第3年次編入学試験に関する情報提供は主に本学ホームページにて行いますので、出願および受験の直前は特に注意してください。

【本学ホームページ「ニュース」】
東京農工大学トップページ>ニュース
<https://www.tuat.ac.jp/NEWS>



9. その他

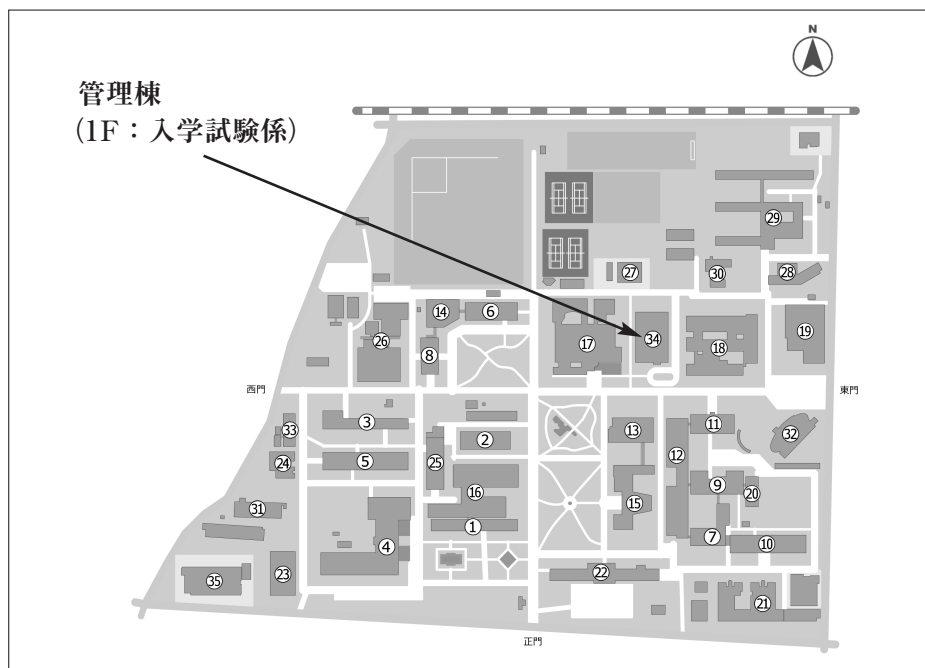
東京農工大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人東京農工大学安全保障輸出管理規定」を定め、学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。規制事項に該当する場合には、本学から経済産業省への許可申請が必要となり、すぐに教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

また、本学からの許可申請について、経済産業省が国際平和・安全の維持の観点から不許可とした場合、結果的に本学での教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

10. 所在地

工学部 〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16
 小金井地区事務部学生支援室入学試験係 (☎ 042-388-7014)

東京農工大学工学部案内図



1 1号館 (応用化学科・化学物理工学科)	10 10号館 (生命工学科・知能情報システム工学科)	18 BASE本館 (大学院生物システム応用科学府 (BASE))	29 榊寮(男子寮)
2 2号館 (機械システム工学科)	11 11号館 (生命工学科)	19 工学部総合会館	30 桜寮(女子寮)
3 3号館 (知能情報システム工学科)	12 12号館 (生命工学科・応用化学科・機械システム工学科)	20 CAD/CAM実習施設	31 小金井第2宿舍(職員宿舎)
4 4号館 (生体医用システム工学科・応用化学科・化学物理工学科)	13 13号館 (グローバル教育院小金井オフィス)	21 先端産学連携研究推進センター (VBL棟・共同研究施設・インキュベーション施設)	32 140周年記念会館(エリプス)
5 5号館 (生体医用システム工学科・知能情報システム工学科・機器分析施設・産業技術専攻)	14 14号館 (機械システム工学科・生命工学科・産業技術専攻)	22 科学博物館	33 次世代キャパシタ研究センター
6 6号館 (機械システム工学科)	15 工学部講義棟	23 先端科学実験棟	34 管理棟(愛称: CUBE) (工学部事務部)
7 7号館 (知能情報システム工学科)	16 新1号館 (生体医用システム工学科・応用化学科・知能情報システム工学科)	24 環境管理施設	35 小金井動物救急医療センター
8 8号館 (総合情報メディアセンター)	17 小金井図書館	25 ものづくり創造工学センター	
9 9号館 (機械システム工学科)		26 体育館・武道場	
		27 工学部附属実験研究棟	
		28 小金井国際交流会館	



◎交通機関

小金井キャンパス

JR 中央線 東小金井駅 (新宿から約 22 分、立川から約 12 分)
 nonowa 口から徒歩約 6 分 南口から徒歩約 8 分

東京農工大学工学部

(参考)

東京農工大学大学院について

東京農工大学では、大学院に博士課程 [博士前期 (修士) 課程 2 年, 博士後期 (博士) 課程 3 年], 及び専門職学位課程 (2 年) があります。編入された諸君は、卒業後の進路として大学院に出願し、入学試験に合格の上、入学することができます。大学院の組織は次の通りです。

(1) 工学府

専攻名	課程
生命工学専攻	博士前期課程 (2 年) 博士後期課程 (3 年)
生体医用システム工学専攻	
応用化学専攻	
化学物理工学専攻	
機械システム工学専攻	
知能情報システム工学専攻	
共同サステイナビリティ研究専攻	博士課程 (後期 3 年のみ)
産業技術専攻	専門職学位課程 (修士課程と同等: 2 年)

※ 工学府ではこの他、各専攻 (共同サステイナビリティ研究専攻, 産業技術専攻を除く。) に国際専修 (英語修了コース) を設置しています。

(2) 先進学際科学府

専攻名	課程
先進学際科学専攻	修士課程 (2 年) 博士後期課程 (3 年) ※予定

※ 先進学際科学専攻の博士後期課程は、令和 9 年度に設置予定です。

(3) 生物システム応用科学府

専攻名	課程
共同先進健康科学専攻	博士課程 (後期 3 年のみ)

志願票等記入の注意事項および記入例

1. 志望学科・志望コースについて

全ての試験（推薦入試・学力検査入試・社会人特別入試）において、一つの学科にのみ出願可能です。学科の第2志望は認めません。ただし、化学物理工学科，機械システム工学科，知能情報システム工学科については、同一学科の他コースを第2志望コースとして選ぶことを認めます。

2. 第2志望ができない場合および希望しない場合は、所定の欄に×印を付けてください。

3. 志望コース欄の第2志望については、募集要項に示した内容と異なるコース名を記入した場合（第2志望できない場合を含む。）は希望しないものとみなすので記入にあたっては十分注意してください。

【記入例1】

志望学科 生命工 学科	志望コース	第1志望	×
		第2志望	×

【記入例2】

志望学科 機械システム工 学科	志望コース	第1志望	航空宇宙・ 機械科学
		第2志望	ロボティクス・ 知能機械 デザイン

【記入例3】

志望学科 知能情報 システム工 学科	志望コース	第1志望	電子情報工学
		第2志望	×

東京農工大学工学部第3年次編入学試験
受験票

(注意)

1. 本票は受験の際必ず携帯し、また、学力検査の際は本票を机上に置くこと。
2. 本票は、受験後も大切に保管しておくこと。
3. ※印欄には記入しないこと。
4. 志望コース欄の第2志望については、募集要項に示した内容と異なるコース名を記入した場合(第2志望できない場合を含む。)は志望しないものとみなすので記入にあたっては十分注意すること。
5. 第2志望ができない場合および希望しない場合は所定の欄に×印を付けてください。
6. 志望コースがない学科を記入する場合、志望コース欄には×を記入すること。

受験番号	フリガナ	
※	氏名	
志望学科	志望コース	第1志望
		第2志望
学科		

(※印欄には記入しないこと)

2026年度
東京農工大学工学部第3年次編入学試験

写真票

写真貼付欄

1. 写真は、無帽上半身(たて4cm×よこ3cm) 出願日前3か月以内に撮影したものであること。
2. 全面にのり付けすること。

※	受験番号	
	フリガナ	
	氏名	
	志望学科	
	志望コース	第1志望
		第2志望
	学科	

1. ※印欄には記入しないこと。
2. 志望コース欄の第2志望については、募集要項に示した内容と異なる学科・コース名を記入した場合(第2志望できない場合を含む。)は志望しないものとみなすので記入にあたっては十分注意すること。
3. 第2志望ができない場合および希望しない場合は所定の欄に×印を付けてください。

(※印欄には記入しないこと)

2026年度
東京農工大学工学部第3年次編入学試験志願票

出願区分	推薦入試・学力検査入試・社会人特別入試(○で囲む)	
受験番号	フリガナ	都道府県
	氏名	性別
※	年 月 日	出生地
志望学科	第1志望	
	志望コース	
出願資格	国・公・私立	学部
	大学・短期大学・高等専門学校・その他()	学科
現住所	〒	年 月 日 卒業・卒業見込・中退・中途見込
		電話(自宅・携帯) () ()
学歴(西暦)	〒	E-mail
	年 月 国・公・私立	入学・編入学・転入学
職歴(西暦)	年 月 国・公・私立	大学・短期大学・高等専門学校・その他()
	年 月 国・公・私立	大学・短期大学・高等専門学校・卒業・卒業見込・中退・中途見込
現住所以外の連絡先	年 月 入社～ 年 月 退社 (会社名)	電話 () ()
	年 月 入社～ 年 月 退社 (会社名)	
私費・国費留学の別	年 月 入社～ 年 月 退社 (会社名)	
	年 月 入社～ 年 月 退社 (会社名)	
2026年度国費延長申請予定	有・無	(日本政府国費留学生のみ記入)

1. ※印欄には記入しないこと。
2. 「出願区分」には該当の文字を○で囲むこと。
3. 志望コース欄の第2志望については、募集要項に示した内容と異なる学科・コース名を記入した場合(第2志望できない場合を含む。)は志望しないものとみなすので記入にあたっては十分注意すること。
4. 第2志望ができない場合および希望しない場合は所定の欄に×印を付けてください。

第 3 年 次 編 入 学 推 薦 書

年 月 日

東 京 農 工 大 学 工 学 部 長 殿

高等専門学校名

校 長 名

印

下記学生を貴大学第3年次編入学推薦入試志願者として、一切の責任を持ち推薦いたします。

記

フリガナ	氏 名	性 別	男・女	生年月日	年 月 日 生
出 身 高 専 名	国立 公立 私立	高等専門学校		出 身 学 科 名	学 科
推 薦 理 由					

《※本様式にならない、Word、Excel等で作成可》

学	1. 学 業 成 績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 15%;">学 年</td> <td colspan="4">席</td> <td colspan="4">次</td> </tr> <tr> <td>1 学 年</td> <td colspan="2">人 中</td> <td colspan="2">番</td> <td colspan="2">%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>2 学 年</td> <td colspan="2">人 中</td> <td colspan="2">番</td> <td colspan="2">%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3 学 年</td> <td colspan="2">人 中</td> <td colspan="2">番</td> <td colspan="2">%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4 学 年</td> <td colspan="2">人 中</td> <td colspan="2">番</td> <td colspan="2">%</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>平 均</td> <td colspan="4"></td> <td colspan="4">%</td> </tr> </table>								学 年	席				次				1 学 年	人 中		番		%				2 学 年	人 中		番		%				3 学 年	人 中		番		%				4 学 年	人 中		番		%				平 均					%			
	学 年	席				次																																																									
	1 学 年	人 中		番		%																																																									
	2 学 年	人 中		番		%																																																									
3 学 年	人 中		番		%																																																										
4 学 年	人 中		番		%																																																										
平 均					%																																																										
業	2. 授 業 中 の 状 況	<p>注1 調査書席次欄と合致したものであること。</p> <p>注2 ただし、応用化学科を志願する場合には、3学年、4学年より席次平均割合を算出し記入すること。</p>																																																													
	3. そ の 他																																																														
人																																																															
物																																																															
課外活動・クラス役員等																																																															
出欠状況	区分	学年				1	2	3	4	区分	学年				1	2	3	4																																													
	授 業 日 数									欠 席 日 数																																																					
	出席停止・忌引き等の日数									出 席 日 数																																																					
	留 学 中 の 授 業 日 数									備 考																																																					
	出席しなければならない日数																																																														
健																																																															
康																																																															
そ																																																															
の																																																															
他																																																															

調 査 書

受験番号	※											
フリガナ												
氏名	男 女	出身校	国立	高等専門学校					年 月 日	本籍	(外国人は国籍) 都道府県	都 道 市
			公立						入学・編入学・転入学			府 県 区
生年月日	年 月 日生		私立	学科					年 月 日			町 丁目
									卒業・卒業見込			村 番号

学 習 成 績 【該当する項目が記載された成績証明書等がある場合は、必ずそれを貼り付けて提出して下さい。】

授業科目	学 年	総単位数	学 年					授業科目	学 年	総単位数	学 年				
			1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年				1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年
一 般 教 育 科 目	人 文 ・ 社 会							専 門 科 目							
	自 然														
	保 健 ・ 体 育														
	芸 術														
外 国 語															
合 計															
専 門 科 目															
卒 業 研 究															
合 計															
総 計															

(注) 卒業見込者については最終学年で履修する科目を成績欄に◎印で明示するとともに、科目ごとの総単位数を記入すること。

在 学 中 の 状 況	※ 文部科学省国費外国人留学生志願者の場合 国費支給延長申請の予定 有 ・ 無 (○をつけて下さい)		学年	席 次	
			1 年	人中	番
			2 年	人中	番
			3 年	人中	番
			4 年	人中	番
			5 年	人中	番
			評価基準	優 (A)	点～
			良 (B)	点～	点
			可 (C)	点～	点
			※ 成績欄には該当する評価基準区分を学科欄には所属学科をそれぞれ記入する。		

本書の記載事項に誤りのないことを証明します。

年 月 日

記載責任者名

印

学校所在地

高等専門学校名

学 校 長

印

入学検定料納付確認票

志望学科	
受験番号	※

「振替払込受付証明書」を
貼り付けてください。

(注意)

1. ゆうちょ銀行または郵便局の受付局日附印がないものは無効です。
2. 振替払込受付証明書の所定欄に志願者住所・氏名を必ず記入してください。
3. 振替払込請求書兼受領証は大切に保管し、ここに添付してはいけません。
4. 納入された入学検定料は原則返還しません。

志望学科は本人が記入すること

入学検定料払込用紙

・本払込用紙に、志願者（ご依頼人）の住所・氏名（フリガナ）を記入のうえ、出願期限までにゆうちょ銀行または郵便局窓口でお支払いください。

〈注意〉 推薦入試の出願期限……………2025年5月15日

学力検査入試・社会人特別入試の出願期限……………2025年6月13日

- ・右端の「振替払込受付証明書」を、入学検定料納付確認票に貼り付けて提出してください。（受付局日附印のないものは無効）
- ・「振替払込請求書兼受領証」は受領証書となります。改めて本学から受領証書は発行いたしませんので、大切に保管してください。

切 り 取 っ て ご 使 用 く だ さ い

払 込 取 扱 票

00	口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円
0	0	1	2	0	8	4	6	3	4	2	6	※			3	0	0	0	0
加入者名	国立大学法人 東京農工大学											料金					備考		
※	2026年度 入学 検 定 料 東京農工大学 工学部編入学試験																		
通信欄	必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。																		
ご依頼人	志願者住所（郵便番号） ※ 志願者氏名（フリガナ） (電話番号 - -)											日 附 印				様			

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。

裏面の注意事項をお読みください。（ゆうちょ銀行）(承認番号東第44194号)
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	2	0	8	4	6	3	4	2	6				
加入者名	国立大学法人 東京農工大学															
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	※			3	0	0	0	0
志願者氏名（フリガナ）	※															
ご依頼人	様															
料 金	(消費税込み) 日 附 印															
備 考	円															

記載事項を訂正した場合はその箇所に訂正印を押してください
切り取らないでお出しく下さい

この受領証は、大切に保管してください。

振替払込受付証明書(お客さま用) (ご依頼人⇨郵便局・ゆうちょ銀行⇨ご依頼人) 〔大学提出用〕

口座記号番号	00120-8-463426															
加入者名	国立大学法人 東京農工大学															
金額	千	百	十	万	千	百	十	円	※			3	0	0	0	0
ご依頼人住所氏名	※ (志願者住所氏名)															
2026年度 入学 検 定 料 編 入 学 試 験 受付局日附印の ないものは無効												日 附 印				

切り取らないでお出しく下さい

(承認番号東証第1247号)

(ご注意)

・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。

・この用紙は、ゆうちょ銀行または郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。

・この払込書を、ゆうちょ銀行または郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。

・この用紙による、払込料金は、ご依頼様が負担することとなります。

・ご依頼様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。

・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

① 入学検定料は、必ずこの払込用紙を使用して郵便局・ゆうちょ銀行で払い込んでください。

② 払込の際に日附印を押印した「振替払込受付証明書」を受け取り、入学検定料納付確認票の指定欄に貼り付けて提出してください。

(注意)

志願者住所、氏名欄に記入漏れがないか、郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が漏れていないか、確認の上提出してください。

(記入漏れ、日附印のないものは無効となります。)

収入印紙
3万円以上
貼付

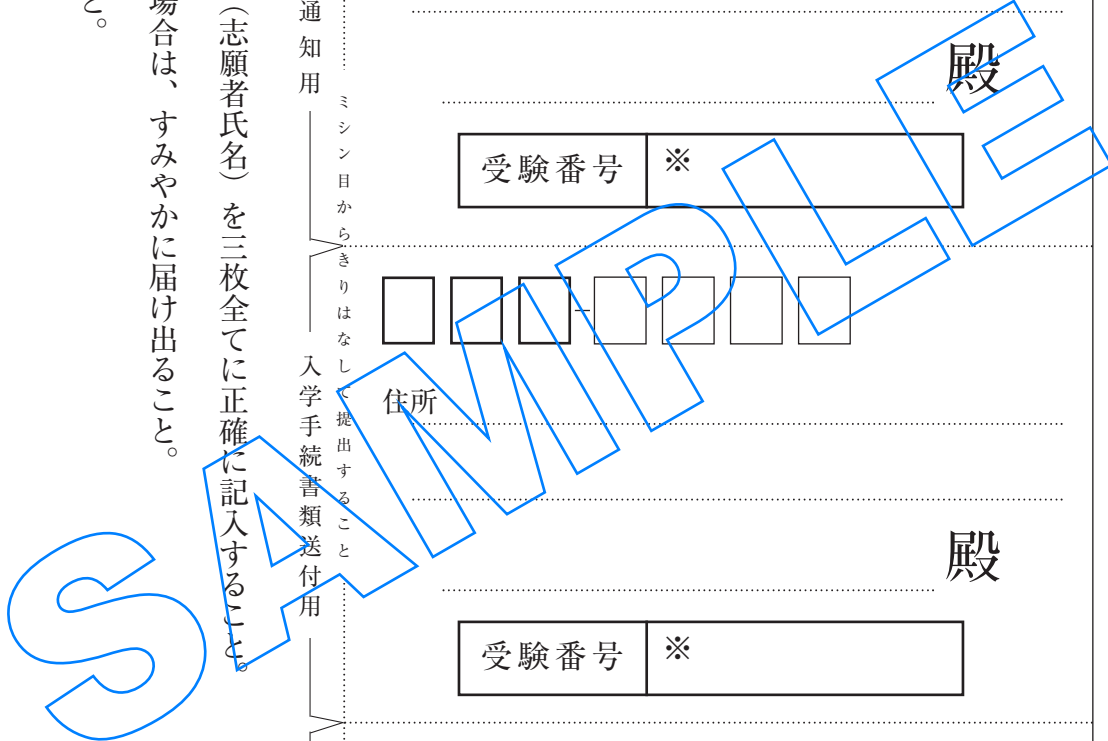
印

この場所には、何も記載しないでください。

あ て 名 票

- ・郵便番号・住所・氏名（志願者氏名）を三枚全てに正確に記入すること。
- ・出願後住所を変更した場合は、すみやかに届け出ること。
- ・※印欄は記入しないこと。
- ・「殿」は消さないこと。

あ て 名 票	
志 望 学 科	
第一志望コース	
住所 [] [] [] - [] [] [] []	
合格通知用 ミシン目からきりはなし	
受験番号	※ [] [] [] [] [] [] [] []
住所 [] [] [] - [] [] [] []	
入学手続き書類送付用	
受験番号	※ [] [] [] [] [] [] [] []
住所 [] [] [] - [] [] [] []	
予備用	
受験番号	※ [] [] [] [] [] [] [] []



殿

殿

殿